

# 出前講座 申込用紙

(公財)生命保険文化センター 中学校担当 行

**FAX: 03-5220-9090**

インターネットによるお申込みはこちら ▶



(公財)生命保険文化センターは、文部科学省が推進する「土曜学習応援団」に賛同しています。



申込日 年 月 日

申込団体名			ご担当者		
ご連絡先	TEL	-	-	FAX	-
	メールアドレス			@	

ご希望日時	●第1希望 年 月 日 ( ) 時 分 ~ 時 分				
	可能であればご記入ください				
ご希望テーマ	(その他: )				受講者数
	名				
ご希望の講座形式 (いずれかの□に✓)	<input type="checkbox"/> 対面講座 直接講師を派遣し、教室・ 体育館・会議室などでの講座	<input type="checkbox"/> オンライン講座 Zoomなど、インターネットを 使ったリアルタイムによる講座	<input type="checkbox"/> 講義を録画した 動画の提供		
会場 (「対面講座」以外を ご希望の場合、 郵便番号・住所 のみ記入)	〒 -				
	会場名 ( ) 最寄駅 ( 駅) からの所要時間 ( 徒歩・バス ) 分 教室名など当日の訪問先 ( )				
資料送付先 (実施会場と別の場合)	〒 -				
	送付先名 ( )				
会場設備 (「対面講座」以外を ご希望の場合、 記入不要)	● 使用できる設備 (該当する□に✓)				
	<input type="checkbox"/> マイク <input type="checkbox"/> 黒板・ホワイトボード <input type="checkbox"/> プロジェクター <input type="checkbox"/> PPT投影用パソコン				
認知経路	● 講義用レジュメデータ受渡方法: <input type="checkbox"/> メール送付 <input type="checkbox"/> 講師がUSBで持参				
	<input type="checkbox"/> ホームページ <input type="checkbox"/> ダイレクトメール (郵送・宅配) <input type="checkbox"/> 電子メール <input type="checkbox"/> FAX <input type="checkbox"/> ご紹介 (ご紹介者様 ) <input type="checkbox"/> その他 ( )				
申込実績	<input type="checkbox"/> 初めて <input type="checkbox"/> 前年度より継続しての申込 <input type="checkbox"/> 過去に申込したことがある				
その他 ご要望など					

【学校関係者の方のみご記入ください】

受講者内訳	● 1年生: 約 名	● 2年生: 約 名	● 3年生: 約 名
ご担当 科目・学部など	➔ <input type="checkbox"/> 家庭科 <input type="checkbox"/> 社会科・公民科 <input type="checkbox"/> 国語科 <input type="checkbox"/> 総合学習の時間 <input type="checkbox"/> その他 ( )		

※テーマ、日程などによってはご希望にそえない場合があります。

※ご記入いただきました内容は、出前講座実施の際の連絡、資料などの送付および講師派遣のご案内に利用させていただきます。

※お申込み後、一週間以内に生命保険文化センターよりご連絡させていただきます。

一週間経過後も連絡がない場合は、お手数ですが「03-5220-8517」講師派遣担当までご連絡ください。

(センター記入欄)

講義 種類	実学・学習会・( ) ( )	コード (実績年)	E ( )	仮登録日 (登録者)	/ ( )	先方連絡日 (連絡手段)	/ (メール・電話)	本登録日 (登録者)	/ ( )
----------	-------------------	--------------	----------	---------------	----------	-----------------	---------------	---------------	----------

# ご案内

50周年  公益財団法人 生命保険文化センター

“カリキュラム・マネジメント” に役立つ

## 中学生作文コンクール **ご活用のイメージ**

こんなお悩みやご要望、ございませんか？

- ☑ 保険やリスク管理について教えたいけど時間がない…。
- ☑ 作文を通して保険の知識だけでなく、文章力も身に付けてほしい…。
- ☑ 夏休みの課題として取り組み、「気づき」として振り返りまで行いたい…。

すべて  
無料

動画など豊富なツールや出前授業でサポートいたします！



5~7月頃  
知る



### マンガ「生命保険って何だろう？」

マンガで、生命保険のしくみや作文の書き方などが学べます。(冊子での無償提供および当センターHPより電子媒体にてダウンロード可)



当センター職員による「出前授業」(事前学習)



8~9月頃  
書く



### 「作文サポート動画」

動画で、社会保険や生命保険、作文の書き方などが学べます。(YouTubeにて計6本配信、各動画の視聴時間約4-7分)



### 「作文を書く素材のヒント」

ワークシートで、作文を書くための材料を整理することができます。(A3版カラーにて無償提供および当センターHPより電子媒体にてダウンロード可)



10~2月頃  
気づく



### 当センター職員による「出前授業」 (振り返り学習)

全国どこでも無料で、当センター職員を講師として派遣いたします。クラス単位や連続複数コマ、オンライン開催など、お気軽にご相談ください。

ご提供可能なテーマ(例) ..... 詳しくはこちら  
「人生100年時代に必要な備えとは？」  
「リスクに備える」「成年になるということ」



### 【お問い合わせ】

(公財) 生命保険文化センター 生活情報室 中学校担当

[TEL] 03-5220-8517 [FAX] 03-5220-9090 [メール] jitsugaku@jili.or.jp

※出前授業に関する事前のご相談・お問い合わせも承っております。

各種教材の  
注文ページは  
こちら



# 今知っておきたい 未来のために備えること



第63回

## 中学生作文コンクール 作品募集!

応募者全員に  
プレゼント!

クルトガ  
スタンダードモデル  
0.5mm  
+  
ユニボールワン  
0.38mm(赤)

### テーマ 「わたしたちの暮らしと生命保険」

例：「わたしの将来の夢」「わが家の生活設計」「人生100年時代に備えて」など生命保険にふれた内容であれば、題名は自由

### 3Step で書きやすい! 書き方のヒント

#### Step1 情報を集める

マンガ「生命保険って何だろう?」や  
サポート動画を見てみよう!!



マンガ



サポート動画

#### Step2 まとめる

ワークシート「作文を書く素材のヒント」を  
使って内容を整理しよう。



ワークシート

#### Step3 作文を書く

原稿用紙 2~4 枚に  
自分の考えを自由に書いて  
提出しよう!



応募締め切り

2025年 9/8 月

— 当日消印有効 —

学校への提出期限

※個人からの募集も受け付けます

表彰式

2025年 11月 21日(金)

#### 全国賞

- 文部科学大臣賞 各 1名
- 全日本中学校長会賞 各 1名
- 生命保険文化センター賞 [奨学資金 7万円]
- 優秀賞 5名 [奨学資金 5万円]

#### 都道府県別賞

- [1等] 図書カード 8,000 円分
  - [2等] 図書カード 5,000 円分
  - [3等] 図書カード 3,000 円分
  - [佳作] 図書カード 1,000 円分
- 合計 約 1,000 名



中学生作文コンクール  
ホームページ

各位

公益財団法人 生命保険文化センター

## 第63回中学生作文コンクール開催のお知らせ

生命保険文化センターでは、文部科学省、金融庁、全日本中学校長会のご後援、ならびに生命保険協会のご協賛をいただき、今年度も全国の中学生を対象とした生命保険に関する作文コンクールを実施いたします。

先生方や関係者の皆様のご支援とご協力により、本作文コンクールは本年で63回目を迎えます。前年2024年度の第62回は全国779校より合計26,241編のご応募をいただき、第1回の1963年以來の通算応募総数は112万編を超えております。

本作文コンクールは「わたしたちのくらしと生命保険」を大きなテーマとしており、例年「わたしの将来と生命保険」や「我が家の生活設計」などのタイトルで、将来に向け、絆を大切に生活することの重要性について書かれた作文が多く見られます。

ほかにも保険金などを受け取った経験や、生命保険をとおして感じた生命の大切さや助け合いの意味を、生徒が自分の言葉で表した多くの作文に出会っています。

この作文コンクールでは、生命保険について情報収集することになります。ご家族の方からお話を聞くことで、ご家族と普段以上に触れ合う機会につながり、また、インターネットなどで自分で調べる場合も、集めた情報を自分なりに考えて一つの作品に仕上げる、すなわち「情報収集→思考→言語化」という総合的な能力を身につけることができます。

コンクールでご支援いただいた先生方からは、「自分の生活を見つめ直し、課題について調べ、自分の考えをまとめて表現するという良い機会になっている」との評価をいただいております。是非とも本作文コンクールへご参加いただければ幸いです。

以上

### 〈参考〉中学校学習指導要領における民間保険に関する記載について

2021年度から実施されている社会科「中学校学習指導要領」には、『分野の内容に関係する専門家や関係諸機関などと円滑な連携・協議を図り、社会とのかかわりを意識した課題を追究したり、解決したりする活動を充実させること』と記載され、次のような知識を身に付けることとしています。

(ア) 社会資本の整備、公害の防止など環境の保全、**少子高齢社会における社会保障の充実・安定化**、消費者の保護について、それらの意義を理解すること。

(イ) 財政及び租税の意義、国民の納税の義務について理解すること。

【解説 社会編】より抜粋

貯蓄や民間の保険などにも触れ、社会保障の充実・安定化のためには、自助、共助及び公助が最も適切に組み合わせられるよう留意することが求められていることについても理解できるようにすることが大切である。

### 作文のご応募・コンクールについてのお問い合わせはこちらまで

住所 〒100-0005 東京都千代田区丸の内 3-4-1 新国際ビル 3階  
(公財)生命保険文化センター作文係

TEL 03-5220-8517(直通)

FAX 03-5220-9090

メール sakubun@jili.or.jp

ホームページ <https://www.jili.or.jp/>

生命保険文化センター  
HPはこちら



YouTubeの当センター公式チャンネルで作文を書くための動画などを公開しています!

課題

## 「わたしたちのくらしと生命保険」

※生命保険(医療保険・介護保険・個人年金保険などを含む)にふれた内容であれば、題名は自由です。

**タイトル例** 『わたしの将来の夢』 『わが家の生活設計』  
『人生 100 年時代に備えて』 『もしものときの支え「社会保険と生命保険」』 など

応募規定

**原稿用紙** 400字詰め原稿用紙 2~4 枚縦書き A4 サイズ以上(ワード原稿、市販の原稿用紙でも可)  
題名/学校名/学年・組/氏名(ふりがな)を明記し、右上ホチキス留めで提出してください。

**応募票**

- ◆同封の「応募票」を作品に添付し、担当の先生を通じて送付してください。
- ◆応募者多数の場合は、学級名簿を添付いただいても構いません。
- ◆「担当の先生のご氏名」欄は、フリガナを含めフルネームでご記入ください。
- ◆個人からの応募も受け付けています。

※個人で応募する場合も、結果通知は学校宛てにお送りします。当センターホームページから個人専用応募票を印刷のうえ、「学校名」と「担当の先生のご氏名」を必ずご記入ください。

応募締切

## 2025年 9月8日(月) <当日消印有効>

消印有効日を過ぎたご応募は受付ができません場合がございます。その際、作品のご返却はいたしかねます。有効日前のご応募をお願いいたします



### 参加賞

応募者全員に  
「 **Kult ガ スタンド モデル 0.5mm**」と  
「 **ユニボールワン 0.38mm (赤)**」のセットを贈呈します。

### 個人賞・学校賞

		個人賞(本人)	学校賞(学校)
全国賞	文部科学大臣賞(1名)	賞状と奨学資金 7 万円	現金または図書カード 5 万円
	全日本中学校長会賞(1名)		
	生命保険文化センター賞(1名)		
	優秀賞(5名)	賞状と奨学資金 5 万円	
都道府県別賞(約 1,000 名) <small>※原則、各都道府県ごとに選出しますが、応募状況や作品レベルにより該当者なしとなる場合があります。</small>		賞状と図書カード <small>※1 等(8千円)、2 等(5千円)、3 等(3千円)、佳作(1千円)</small>	なし

### 多数応募校賞

30 編以上ご応募いただいた学校に、学校備品代として現金または図書カードを贈呈します。是非、学校・学年単位でご応募ください。

提出作品数	30~49 編	50~99 編	100~149 編	150~299 編	300~499 編	500 編以上
金額	10,000 円	15,000 円	20,000 円	30,000 円	50,000 円	70,000 円

### 新 学校取組賞

全校生徒数が一定数以下の学校を対象として、応募率が 50% 以上の場合に、学校備品代として現金または図書カードを贈呈します。是非、学校・学年単位でご応募ください。

提出作品数	全校生徒数	応募率	金額
29 編以下	1-58名	50%以上 80%未満	5,000 円
		80%以上	10,000 円

※1. 多数応募校賞と学校取組賞の重複受賞はできませんので、あらかじめご了承ください。

※2. 学校取組賞に該当する場合は、作文コンクール開催年度の全校生徒数がわかるものとして、学校の HP に掲載されている全校生徒数の箇所を印刷したもの、または全校生徒数を証明する所定の書式を当センター HP からダウンロードし、必要事項を記入のうえ、応募票および作文と一緒に提出ください。応募締切までに提出がない場合、学校取組賞の対象とはなりませんのでご注意ください。

各賞および賞品

## 応募にあたって

- ① 入賞作品は当センター ホームページなどを通じ、不特定多数へ公開します。
- ② 応募は自作の未発表作品 1 編に限ります。
- ③ 応募された原稿はお返しいたしません。必要な場合は事前にコピーをとってください。
- ④ 審査内容・経緯の公表・開示はいたしません。
- ⑤ 応募にあたって、作品を校内審査で絞り込んでいただく必要はございません。
- ⑥ 下記の作品は「審査対象外」とさせていただきます。
  - (1) 他のコンクールやホームページなどで公開・公表したもの  
(類似するものを含む)
  - (2) 代筆、その他応募者本人が作成した文書でないもの
  - (3) 第三者の著作権を侵害するもの、その恐れがあるもの
  - (4) 特定の生命保険会社や商品を特別に推奨・PR する内容のもの

●入賞作品発表後でも「審査対象外」であることが判明した場合

●当センターが入賞者に求める「承諾書」を提出いただけない場合

上記要件に該当する作品は入賞を取り消す場合がございます。

## 入賞発表

入賞作品は 11 月中旬に発表するとともに、応募校宛てに結果を通知します。そのうち、全国賞 8 編および都道府県別賞 1 等については報道機関などへのプレスリリースおよび当センターホームページで公表します。

※各校応募責任者の先生方においては、不特定多数へ作品を公開することについて問題がないか、応募者及び保護者に対して十分に確認していただきますようお願いいたします。

## 表彰式

2025年11月21日(金)17時より東京・アルカディア市ヶ谷(私学会館)にて全国賞の入賞者と付添人(保護者1名・先生1名)を招いて表彰式とパーティーを行います。表彰式およびパーティーに参加し、表彰式当日に当センター指定のホテルに宿泊した入賞者と付添人は、翌日、東京ディズニーリゾートに御招待する予定です。



## 個人情報の取扱いなど

- ① 当センターが応募に際して取得した個人情報は、本コンクールの募集・審査・表彰・作品集の作成、参加賞の送付など、本コンクールの運営に必要な範囲で利用し、業務委託先も含め適正に管理します。  
※詳細は、当センターの「個人情報保護に関する基本方針」をご参照ください。 <https://www.jili.or.jp/policy/>
- ② 全国賞および都道府県別賞 1 等の入賞者と入賞作品については、作品とともに、応募票に記載された氏名・都道府県名・学校名・学年などを当センターホームページや作品集に掲載するほか、報道機関を含めた関係者へも提供します。また、その他入賞者の氏名などについても、報道機関を含めた関係者へ提供する場合がございますので、予めご了承ください。
- ③ 本コンクール業務については、生命保険協会地方事務局長へ一部委託しております。
- ④ 全国賞および都道府県別賞 1 等入賞作品は、生命保険各社や関連団体において、生命保険の効用や生命保険および生命保険業界の社会的役割に関する正しい知識の普及を図ることを目的として利用させていただくことがあり、それに伴い、誤字脱字、用語などについて当センターで修正させていただく場合がございます。予めご承諾の上、ご応募ください。
- ⑤ 応募作品の著作権は、二次利用を含めて、当センターに帰属するものとします。なお、全国賞および都道府県別賞 1 等入賞作品の生命保険会社や関連団体での利用にあたっては、応募者の意思を「承諾書」にて確認させていただきます。
- ⑥ 応募者は、当センターまたは第三者に対して、応募作品について、著作者人格権（著作権法第 18 条・第 19 条および第 20 条に規定する公表権、氏名表示権および同一性保持権を含みますが、これらに限られません）を行使しないものとします。
- ⑦ 応募作品について応募者と第三者との間に著作権侵害などの争いが生じてても、当センターは責任を負いません。
- ⑧ 入賞者の肖像権（表彰式・賞状授与時の写真など）は、当センターに帰属するものとし、主催・後援・協賛団体のホームページおよび新聞などの掲載記事に使用させていただく場合がございます。予めご了承の上、ご応募ください。